

広島大学

令和 7 年度 広島大学光り輝き入試

総合型選抜Ⅱ型

解答例又は出題の意図等

文学部 人文学科

地理学・考古学・文化財学コース

考古学

科目名：小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和7年度 広島大学光り輝き入試総合型選抜（Ⅱ型）
文学部人文学科 小論文問題 解答例又は出題の意図等

分 野	考古学
-----	-----

問Ⅰ

課題図書の主題を的確に読解できているか、また読解した内容を自身の言葉で表現することができるかを問うものである。同時に、考古学分野への入学・進学を前提に課題図書を講読しているならば、積極的に把握してしかるべき事柄であることから、考古学を専門的に学ぶ意欲をもって知識の習得に努めているかを問う意図の出題である。

問Ⅱ

課題図書の精読の程度、批評的読解力と論理的思考力を問うものである。考古学では定説や仮説を的確に批評しながら、発掘調査などで得られた資料やデータにもとづき、自身の考えを論理的に展開することが求められる。その能力を問うための出題である。

問Ⅲ

課題図書の論旨をもとに、自身の考えを積極的に展開できるかを問う。解答にはまず、筆者の論旨を的確にとらえられている必要がある。その上で、課題図書の内容に即した発展的な思考に取り組んでいることが求められる。その姿勢と能力を問うための出題である。

問Ⅳ

課題図書をもとに、独自の考古学的探求や思考を展開できるかを問う。解答にはまず、課題図書の主題を的確に読解できている必要がある。その上で、課題図書の内容に即した発展的な思考や探求に取り組んでいることが求められる。考古学は特定の地域や時代についての知見に留まらず、広い視野をもって知識を得ていくことが求められるため、その姿勢と知識の活用能力を問うための出題である。